

宇宙へ行く横断幕を「震災を知らない」子どもたちが製作

津波被災地を中心とした全46地域から復興10年を語る写真等を電子データで集め（各地域A3サイズ）、福島県川俣町産のシルク織物に高精細印刷し、同町の福田小学校6年生たちに縫製してもらい縦1m横7mの横断幕に仕上げた。横断幕の上下の縁には復興初期から日本を助けてくれた世界の70カ国語で「ありがとう」と記した（2012年末までに日本を助けてくれた諸外国（外務省公開情報）の主要言語を山梨県北杜市の同市立甲陵高校の生徒たちに依頼し、手書きしてもらった（復興は東北だけで行うものではなく、オールジャパンの取組であるべきとの考えに基づく））。

横断幕は11月2日、JAXAに引渡し、NASAアンタレスロケット/シグナス補給船に搭載され、2021年2月21日打上げ、2月22日、国際宇宙ステーションに到達し、野口宇宙飛行士がロボットアームで捕捉（キャプチャ）した。

横断幕寸法 縦横(m)	42		42		42		42		42		3		42		16		42		3		42		42		42		3	
	84		84		84		84		84		6		84		32		84		6		84		84		84		6	
	Center																											
10m	世界各国のこぼれで「ありがとう」(手書き)																											
1.25m	洋野町	久慈市	野田村	普代村	田野畑村	岩泉町	宮古市	三春町	北杜市	七ヶ浜町	仙台市	名取市	岩沼市	亶理町	山元町	新地町												
2.25m	山田町	大槌町	釜石市	大船渡市	陸前高田市	気仙沼市	南三陸町	共通デザイン				相馬市	南相馬市	浪江町	大熊町	双葉町	富岡町	楡葉町										
3.25m	女川町	石巻市	東松島市	松島町	利府町	塩竈市	多賀城市	仁淀川町	淡路島	広野町	いわき市	須賀川市	田村市	飯館村	川俣町	福島市												
10m																												



復興を支援したいと、山梨県北杜市立甲陵高校の生徒たちが横断幕製作に参加。



絹織物の名産地、福島県川俣町の福田小学校6年生14名が、横断幕を縫製。完成した横断幕は長さ7mになった。



横断幕の乗ったシグナス無人補給船を野口宇宙飛行士がロボットアームで捕捉（キャプチャ）